

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成25年10月4日
【四半期会計期間】	第51期第2四半期（自 平成25年5月21日 至 平成25年8月20日）
【会社名】	株式会社瑞光
【英訳名】	ZUIKO CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 和田 昇
【本店の所在の場所】	大阪府摂津市南別府町15番21号
【電話番号】	(06)6340 - 2215（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員管理部長 和田 晃司
【最寄りの連絡場所】	大阪府摂津市南別府町15番21号
【電話番号】	(06)6340 - 2215（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員管理部長 和田 晃司
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第50期 第2四半期連結 累計期間	第51期 第2四半期連結 累計期間	第50期
会計期間	自平成24年2月21日 至平成24年8月20日	自平成25年2月21日 至平成25年8月20日	自平成24年2月21日 至平成25年2月20日
売上高(千円)	9,532,692	13,926,235	22,116,140
経常利益(千円)	988,131	2,562,718	3,441,078
四半期(当期)純利益(千円)	635,766	1,724,542	2,315,221
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	710,242	2,381,534	2,768,485
純資産額(千円)	14,567,864	18,547,785	16,494,640
総資産額(千円)	24,381,150	32,629,078	28,429,014
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	96.80	262.58	352.51
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	59.8	56.8	58.0
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	218,833	837,219	2,228,196
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	1,563,236	378,058	810,887
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	136,265	333,219	272,561
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	5,693,944	7,798,811	7,120,612

回次	第50期 第2四半期連結 会計期間	第51期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成24年5月21日 至平成24年8月20日	自平成25年5月21日 至平成25年8月20日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	72.82	127.26

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の改善や経済対策効果などを背景に、景気回復に向けた兆しがみられたものの、消費税増税への動きや電気料金の値上げ、原材料価格の上昇など、国内景気は依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは、中国を含む東南アジア新興国における衛生用品の需要が堅調に推移したことにより、順調に業績を伸ばしてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は13,926百万円（前年同四半期比46.1%増）、営業利益は2,394百万円（同149.3%増）、経常利益は2,562百万円（同159.3%増）、四半期純利益は1,724百万円（同171.3%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4,200百万円増加し32,629百万円となりました。仕掛品が1,385百万円、受取手形及び売掛金が1,239百万円、現金及び預金が714百万円、無形固定資産が225百万円、建物及び構築物（純額）が147百万円及び原材料及び貯蔵品が134百万円増加いたしました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,146百万円増加し14,081百万円となりました。未払法人税等が254百万円減少いたしました。支払手形及び買掛金が1,813百万円及び前受金が460百万円増加いたしました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,053百万円増加し18,547百万円となりました。利益剰余金が1,396百万円及び為替換算調整勘定が630百万円増加いたしました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ678百万円増加し、7,798百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は837百万円（前年同四半期比282.6%増）となりました。これは主に、たな卸資産の増加1,131百万円、法人税等の支払1,066百万円及び売上債権の増加1,060百万円がありましたが、税金等調整前四半期純利益2,562百万円、仕入債務の増加1,506百万円、減価償却費175百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は378百万円（前年同四半期は1,563百万円の獲得）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出237百万円及び有形固定資産の取得による支出105百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は333百万円（前年同四半期比144.5%増）となりました。これは主に、配当金の支払328百万円によるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は63百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(6) 従業員数

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの従業員数は生産能力の増強に伴い前連結会計年度末に比べ40名増加しております。

なお、従業員数は就業人員であります。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	19,000,000
計	19,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年8月20日)	提出日現在発行数(株) (平成25年10月4日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	7,200,000	7,200,000	東京証券取引所 市場第二部	単元株式数100株
計	7,200,000	7,200,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年5月21日～ 平成25年8月20日	-	7,200,000	-	1,888,510	-	2,750,330

(6)【大株主の状況】

平成25年8月20日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合(%)
有限会社和田ホールディングス	大阪市東淀川区小松3-2-6	900	12.50
和田明男	大阪市東淀川区	719	9.99
ザ エスエフピー バリュウ リアライゼーション マスターファンド リミテッド (常任代理人)シティバンク銀行株式会社	英領西インド諸島、ケイマン諸島、グランドケイマン、ジョージ・タウン、サウス・チャーチ・ストリート、ユグランド・ハウス、私書箱309GT エム・アンド・シー・コーポレート・サービスズ・リミテッド内 (東京都品川区東品川2-3-14)	710	9.86
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1-8-11	291	4.05
ユニ・チャーム株式会社	東京都港区三田3-5-27	245	3.40
白十字株式会社	東京都豊島区高田3-23-12	153	2.14
瑞光社員持株会	大阪府摂津市南別府町15-21	147	2.05
株式会社GM INVESTMENTS	東京都中央区八重洲1-4-22	130	1.81
CGML-IPB CUSTOMER COLLATERAL ACCOUNT (常任代理人)シティバンク銀行株式会社	CITIGROUP CENTRE.CANADA SQUARE. CANARYWHARF.LONDON E14 5LB (東京都品川区東品川2-3-14)	122	1.70
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2-7-1	120	1.67
計	-	3,540	49.17

- (注) 1. 当社は、自己株式632千株(8.78%)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 上記日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、291千株であります。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年8月20日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 632,200	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,563,900	65,639	-
単元未満株式	普通株式 3,900	-	1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	7,200,000	-	-
総株主の議決権	-	65,639	-

(注) 単元未満株式には、当社所有の自己株式10株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年8月20日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社瑞光	大阪府摂津市 南別府町15-21	632,200	-	632,200	8.78
計	-	632,200	-	632,200	8.78

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年5月21日から平成25年8月20日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年2月21日から平成25年8月20日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,102,598	8,816,886
受取手形及び売掛金	7,762,643	9,001,716
商品及び製品	14,837	15,101
仕掛品	3,824,699	5,210,474
原材料及び貯蔵品	855,876	990,163
その他	843,311	1,070,744
貸倒引当金	50	60
流動資産合計	21,403,915	25,105,026
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,593,268	1,740,752
機械装置及び運搬具(純額)	534,018	599,956
土地	3,443,522	3,446,579
リース資産(純額)	48,405	43,805
建設仮勘定	57,678	36,877
その他(純額)	142,615	191,185
有形固定資産合計	5,819,508	6,059,155
無形固定資産	369,035	594,155
投資その他の資産		
投資有価証券	711,231	747,808
その他	125,322	122,932
投資その他の資産合計	836,554	870,741
固定資産合計	7,025,098	7,524,052
資産合計	28,429,014	32,629,078

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,847,778	7,661,365
リース債務	9,659	9,659
未払法人税等	1,009,334	754,595
前受金	3,947,954	4,408,378
賞与引当金	192,321	220,584
役員賞与引当金	40,000	22,500
その他	408,084	523,401
流動負債合計	11,455,131	13,600,484
固定負債		
退職給付引当金	130,911	129,396
リース債務	40,614	35,784
長期未払金	290,961	290,762
その他	16,755	24,863
固定負債合計	479,242	480,808
負債合計	11,934,373	14,081,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,888,510	1,888,510
資本剰余金	2,750,330	2,750,330
利益剰余金	13,143,802	14,539,955
自己株式	594,439	594,439
株主資本合計	17,188,202	18,584,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	294,865	321,293
土地再評価差額金	1,165,229	1,165,229
為替換算調整勘定	176,802	807,366
その他の包括利益累計額合計	693,561	36,569
純資産合計	16,494,640	18,547,785
負債純資産合計	28,429,014	32,629,078

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年2月21日 至 平成25年8月20日)
売上高	9,532,692	13,926,235
売上原価	7,903,117	10,602,429
売上総利益	1,629,574	3,323,806
販売費及び一般管理費	669,132	929,733
営業利益	960,442	2,394,072
営業外収益		
受取利息	28,920	40,920
受取配当金	9,782	9,031
為替差益	-	105,653
その他	8,314	13,586
営業外収益合計	47,017	169,191
営業外費用		
為替差損	18,999	-
その他	328	545
営業外費用合計	19,328	545
経常利益	988,131	2,562,718
特別損失		
固定資産売却損	-	21
固定資産除却損	1,131	530
特別損失合計	1,131	552
税金等調整前四半期純利益	986,999	2,562,166
法人税、住民税及び事業税	464,285	802,358
法人税等調整額	113,052	35,265
法人税等合計	351,233	837,624
少数株主損益調整前四半期純利益	635,766	1,724,542
四半期純利益	635,766	1,724,542

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	635,766	1,724,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,948	26,428
為替換算調整勘定	77,424	630,563
その他の包括利益合計	74,475	656,991
四半期包括利益	710,242	2,381,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	710,242	2,381,534
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	986,999	2,562,166
減価償却費	115,628	175,053
固定資産売却損益(は益)	-	21
固定資産除却損	1,131	530
退職給付引当金の増減額(は減少)	10,397	1,514
長期未払金の増減額(は減少)	198	198
賞与引当金の増減額(は減少)	15,631	21,870
役員賞与引当金の増減額(は減少)	20,500	17,500
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,310	10
受取利息及び受取配当金	38,702	49,952
売上債権の増減額(は増加)	187,800	1,060,064
たな卸資産の増減額(は増加)	1,601,496	1,131,762
仕入債務の増減額(は減少)	330,812	1,506,497
前受金の増減額(は減少)	525,831	48,493
未払消費税等の増減額(は減少)	63,584	17,433
その他	138,508	120,801
小計	308,932	1,853,296
利息及び配当金の受取額	38,886	49,928
法人税等の支払額	128,985	1,066,006
営業活動によるキャッシュ・フロー	218,833	837,219
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(は増加)	1,863,891	36,089
有形固定資産の取得による支出	263,453	105,289
有形固定資産の売却による収入	-	77
無形固定資産の取得による支出	18,582	237,344
投資有価証券の取得による支出	770	785
保険積立金の積立による支出	273	263
その他	17,576	1,637
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,563,236	378,058
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	131,357	328,389
自己株式の取得による支出	78	-
リース債務の返済による支出	4,829	4,829
財務活動によるキャッシュ・フロー	136,265	333,219
現金及び現金同等物に係る換算差額	65,176	552,257
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,710,981	678,198
現金及び現金同等物の期首残高	3,982,963	7,120,612
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,693,944	7,798,811

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年2月21日 至 平成25年8月20日)
給与手当	147,627千円	210,681千円
賞与引当金繰入額	26,373千円	50,322千円
役員賞与引当金繰入額	16,500千円	22,500千円
退職給付費用	6,322千円	5,234千円
貸倒引当金繰入額	- 千円	10千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年2月21日 至 平成25年8月20日)
現金及び預金勘定	6,325,917千円	8,816,886千円
預入期間が3か月を超える定期預金	631,973千円	1,018,075千円
現金及び現金同等物	5,693,944千円	7,798,811千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月17日 定時株主総会	普通株式	131,357	20	平成24年2月20日	平成24年5月18日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年10月1日 取締役会	普通株式	131,356	20	平成24年8月20日	平成24年11月1日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年5月17日 定時株主総会	普通株式	328,389	50	平成25年2月20日	平成25年5月20日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年10月1日 取締役会	普通株式	295,550	45	平成25年8月20日	平成25年11月1日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、生理用ナプキン製造機械及び紙オムツ製造機械等の一般産業用機械・装置製造業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
1株当たり四半期純利益金額	96円80銭	262円58銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	635,766	1,724,542
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	635,766	1,724,542
普通株式の期中平均株式数(千株)	6,567	6,567

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成25年10月1日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 配当金の総額.....295,550千円

(ロ) 1株当たりの金額.....45円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成25年11月1日

(注) 平成25年8月20日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年10月2日

株式会社瑞光

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 小川佳男 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大谷智英 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社瑞光の平成25年2月21日から平成26年2月20日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年5月21日から平成25年8月20日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年2月21日から平成25年8月20日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社瑞光及び連結子会社の平成25年8月20日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。